

～市立動物園～



ZOOむアツプ

オンラインイベントを開催します！

市と連携協定を結んでいる帝京科学大学主催のオンラインイベント
「ゆうきフェス@オンライン2026」を開催します。

- 内容**
- 動物園の紹介&動物クイズ
 - 休園中の動物たちの様子、職員の取り組み など
 - 参加者の皆さんからのQ & A
 - 園長あいさつ

日時 2月22日(日) 午後2～3時

申込 帝京科学大学
ホームページから▶



12月13日、リニューアル工事のため休園中の動物園の一部エリアを特別開放しました。久しぶりの動物園はいかがでしたか？たくさんのご来場、ありがとうございました！



休園中の動物たちの
様子や最新の情報は
コチラから▶



とびだせ！市民レポーター！

就労支援施設の合同展示・販売会に行ってきました！



▲取材をした日は4つの施設が
参加。多くの人にぎわって
いました



丁寧につくられた商品がずらり！

合同展示・販売会には、就労支援施設の職員さんと利用者さんが協力してつくった商品が並んでいます。山梨県産のフルーツを使った無添加ドライフルーツや実際に使っていた馬の蹄鉄をきれいに磨いたものもありました。どれもクオリティが高く、目移りしてしまいます。



▲お弁当、焼き菓子、ハンドメイドのクラフト品などが楽しめます

皆さんそれが「一般的の就職をしたい」「一人暮らしをして自立したい」「今の施設で訓練を続けたい」などの目標に向け、前向きに取り組んでいるのが印象的でした。



障がいがある人の、社会参加の機会に

会場に来ていたお客様が「さまざまな商品が並んでいて楽しい！次回もぜひ購入したいです」と話されていましたように、リピーターの方も多いようです。

施設の職員さんからは、「展示・販売会は、施設利用者の皆さんにとって社会参加の機会であり、生産活動のモチベーションにもなっています」とのお話が聞けました。

▲「大変な作業もありますが、どれも心をこめてつくっています」と話してくれました

広がる福祉の輪

合同展示・販売会には、就労支援施設の職員ではないものの「合同展示・販売会にたくさんの人が訪れ、就労支援施設の活動を知ってもらうきっかけとなるよう少しでも協力できれば」と、カヌレなどのお菓子を出品している方もいて、福祉の輪が広がっていることを感じました。販売会の売り上げは、施設利用者の工賃アップにもつながるので、私も商品を積極的に購入したいと思いました。障がいのある方の社会参加は、地域の活力にもなりますね！

市民レポーターの
ホームページも
ご覧ください▶

【市ホームページ】

市民レポーターの
ホームページ

検索



今月の担当レポーター 江田 真澄

利用者さん、職員さん、お客様が笑顔で話している姿が多く見られ、合同展示・販売会は、交流の大切な機会(場)になっていると感じました。たくさんの方に商品の良さを感じてもらいたいので、皆さん、ぜひ会場に来てみてください！

